

いばらき農業アカデミー（園芸研究所・生物工学研究所主要課題現地検討会）  
『ニホンナシ県育成新系統「ひたちP3号」および「ひたちP4号」の特性について』  
開催要領

## 1. 概要

本県のニホンナシ生産現場では、主要病害である黒星病の発生が多く、防除に多大な労力と費用を要していることから、生物工学研究所において黒星病抵抗性等を有する優良品種の育成を目標として育種を進めている。

生物工学研究所の育成系統「ひたちP3号」および「ひたちP4号」は、在来品種「巾着」由来の黒星病抵抗性を持つほか、収穫時期が主要品種「幸水」、「豊水」の間の8月中～下旬であり、食味等の果実品質も優れる。

園芸研究所では、令和3年度から県内2か所の生産者圃場において現地適応性試験に取り組んでおり、高品質で実用的な黒星病抵抗性系統であることから、生産者からの期待も大きい。

そこで、「ひたちP3号」および「ひたちP4号」に係るこれまでの試験研究の取組と品種特性を紹介するとともに、生産者及び関係団体等のニーズを今後の試験研究に反映させることを目的として、現地検討会を開催する。

2. 日時 令和4年7月14日（木） 14時00分～15時30分

3. 場所 農業総合センター園芸研究所  
（笠間市安居 3165-1, TEL 0299-45-8340）

4. 内容 （1）ニホンナシの県育成新系統の特性について  
（2）総合検討・意見交換

## 5. 参集範囲

茨城県梨組合連合会ほか梨生産者  
全国農業協同組合連合会茨城県本部園芸部園芸課  
公益社団法人茨城県農林振興公社  
農業技術課  
産地振興課  
営業戦略部販売流通課  
茨城県農産物販売推進東京本部  
各農林事務所企画調整部門、経営・普及部門・各地域農業改良普及センター  
農業総合センター企画調整課、専門技術指導員室  
農業研究所、山間地帯特産指導所、鹿島地帯特産指導所、農業大学校

## 6. その他

本検討会は、農業総合センター（園芸研究所、生物工学研究所）のいばらき農業アカデミー並びに「茨城県梨組合連合会 令和4年度夏季研修会」として、茨城県梨組合連合会及び（公社）茨城県農林振興公社との共催で実施する。